

平成 19 年度事務事業評価書の記載内容について

部課局名・・・部課局名が記入してあります。(例：総務部企画課)

係・・・担当係名が記入してあります。(例：行政改革推進)

外・内線・・・本庁の担当課は内線番号が、支所等の担当課は外線番号が記入してあります。

整理番号・・・平成 19 年度事務事業評価対象事業一覧表の該当する項目の整理番号が記入してあります。

予算コード，予算事業名・・・該当する事務事業の予算コード及び予算事業名が記入してあります。

事務事業名・・・平成 19 年度事務事業評価対象事業一覧表に該当する事務事業名が記入してあります。

根拠法令等・・・事務事業を実施するにあたっての根拠となる法令，条例等が記入してあります。

事業実施計画の施策体系コード，施策名・・・常陸大宮市事業実施計画の施策の体系コード及び施策名が記入してあります。

事業計画期間・・・毎年度事業には毎年にかが、期間が定められ実施している事業には開始年度及び終了年度が記入してあります。

事業費（単位：千円）・・・それぞれの年度における事業費及び財源内訳が記入してあります。

事業の概要

事業の目的・内容

目的・・・何のために事業を行うのか，事業の果たす役割が記入してあります。

対象・・・当該事業を実施することによって直接働きかけを行う対象（人，物等）の範囲が記入してあります。

手段・・・目的の達成のために実際にどのような取組み（活動）を行ったのか記入してあります。

具体的な内容・・・具体的な取組み内容（活動）が記入してあります。

事業化又は事業導入の理由・・・当該事業を事業化又は導入することとなった理由が記入してあります。

目標達成状況の評価

目標の設定

評価指標・・・事業の目的，対象，手段，成果を的確に把握し，また事業を実施するにあたり取り組むべき目標となる数値（評価指標の設定）が記入してあります。

目標年度・・・毎年度の場合は毎年度，期間が定められている事業については，最終年度が記入してあります。

目標の達成状況

開始前の数値・・・前年度（平成 17 年度）における数値（評価指標）及び単位が記入してあります。

現在値 A・・・平成 18 年度末における数値（評価指標）及び単位が記入してあります。

目標値 B・・・目標年度における目標となる数値（評価指標）及び単位が記入してあります。

目標達成率 A / B・・・現在値 A ÷ 目標値 B により目標の達成率が記入してあります。

目標達成グラフ

開始前（前年度）・・・開始前（平成 17 年度）の数値 ÷ 目標値がグラフ化してあります。

現在値・・・現在値（平成 18 年度）の数値 ÷ 目標値がグラフ化してあります。

目標値・・・目標値は 100% となります。

目標の達成状況説明（目標達成率）・・・目標に対する現在の状況が簡潔に記入してあります。

事業執行状況の評価

事業の必要性， 市関与の必要性， 事業の有効性， 手法の妥当性， 事業の効率性のそれぞれについて， a から c の該当する記号に が記入してあります。

また， その判断理由についても， 簡潔に記入してあります。

総合評価

事業執行状況（ ）の評価結果・・・ A ， B ， C の判断は， 上記 の評価から， 全部 a の場合 A ， 一部 b があれば B ， 一部 c があれば C に が記入してあります。また， その評価結果の理由が記入してあります。

今後の方針・・・ 事業執行状況の評価結果を踏まえ， 今後の方針について該当する記号に が記入してあります。また， 今後の取組み方針について記入してあります。

課（局）長判断（択一判断）

「必要性・有効性」，「妥当性・効率性」，「課局長判断」について， 事業執行状況の評価を踏まえ， 該当する記号に が記入してあります。